

平成30年4月25日
農林水産部畜産振興課

粗飼料（牧草）の放射性物質調査の結果について

県内で採取した牧草について放射性物質調査を実施したところ、次のとおり結果が判明しましたのでお知らせします。

1 調査結果

品目	採取地域	採取日	検査日	調査結果（ベクレル/kg）		
				放射性セシウム		
				セシウム134	セシウム137	セシウム合計
牧草	村山地域 （上山市）	4月24日	4月25日	不検出 （＜3.9）	不検出 （＜4.5）	不検出
〃	最上地域 （新庄市）	4月25日	4月25日	不検出 （＜6.1）	不検出 （＜5.8）	不検出
〃	置賜地域 （飯豊町）	4月24日	4月25日	不検出 （＜4.0）	不検出 （＜3.9）	不検出
〃	庄内地域 （庄内町）	4月24日	4月25日	不検出 （＜6.0）	不検出 （＜5.6）	不検出
牛用飼料の暫定許容値						100

※1 検査機関：村山・最上・置賜は日本環境科学株式会社、庄内は株式会社理研分析センター

2 検査結果の（ ）内は、検出下限値

注）「不検出」とは、放射性物質が検出下限値未満であることを示します。

「検出下限値」とは、検査機器で測定できる最小の値のことです。

2 県の対応

今回調査した4地域はいずれも不検出であり、県内一円において、例年どおりの放牧の実施及び生産される牧草の利用を指導していきます。

【問い合わせ先】

農林水産部畜産振興課
課長補佐（畜産生産基盤担当） 深瀬庸之
TEL 023-630-3350

[報道監]

農林水産部次長 高橋雅史